



学会報告

“Cold Spring Harbor Asia meeting, Chromatin Epigenetics and Transcription”

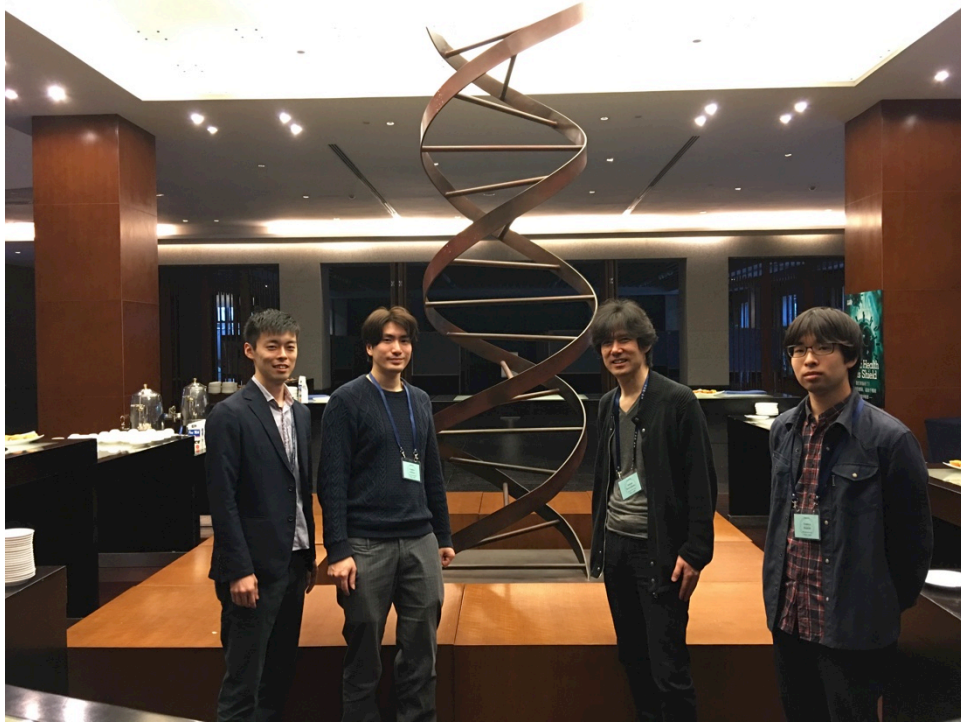
鯨井 智也 (早稲田大学 胡桃坂研)

2016年5月9日から13日の日程にて、“Cold Spring Harbor Asia meeting, Chromatin Epigenetics and Transcription”が開催されました。開催地は、上海から60マイル西にある蘇州市(中国)で、今回で4回目の開催となります。2年に一度ずつ開催されていますので、今回は、2018年となります。日本からオーガナイザーの1人として九州大学の佐々木裕之先生が参加され、本会の企画・運営に尽力されておりました。佐々木先生に加えて、早稲田大学の胡桃坂仁志先生が招待講演者として発表されておりました。口頭発表者として九州大学の佐々木研究室から白根健次郎さん、ポスター発表者としては、佐々木研究室から前之原章司さん、樺山由佳さん、国立遺伝学研究所の角谷徹仁研究室から佐々木卓さん、中部大学から上田潤さん、そして早稲田大学の胡桃坂研究室からは堀越直樹さん、有村泰宏さん、鯨井智也(筆者)が参加しましておりました。総勢約500名の参加者の大きな会議で、Cold Spring Harbor Asiaでは最大級の学会とのことでした。発表は5日間で10セッション行われ、口頭発表が57演題、ポスター発表が139演題となっており、夜遅くまでどっぷり研究に浸かることができた5日間でした。内容は、クロマチン形成から始まり、植物のエピジェネティクス、クロマチン構造、non-coding RNA、シスエレメント、クロマチン修飾などと、幅広いエピジェネティクス分野を縦断的に網羅した内容となっていました。

発表は、最新の研究成果が多く、論文発表されたばかりの内容が多く見られました。世界の著名な研究者達から、著者自身による発表を直接聞いたことは大変感激でした。Robert Kingston博士やDanny Reinberg博士をはじめとして、Polycomb repressive complex (PRC)に関する発

表が多く、世界中の研究者がPRCに注目していることが良く分かりました。それに関連したヒストンのアミノ酸変異とがん化の関連は、まさにホットな研究であることを実感しました。また、次世代シーケンシングを用いた大規模ゲノム解析でも、新しいエピジェネティクス解析技術が発表されていました。Xing-Dong Fu博士はゲノム上に結合するnon-coding RNA領域の同定方法を、Steven Henikoff博士は複製直後のクロマチン領域の解析方法を発表しており、これらの新技術から得られる新たなエピジェネティクス情報によって、どのように研究分野が展開して行くのかが楽しみになりました。ポスター発表では、2日間にわたり、お昼過ぎから夕方まで時間が取られておりました。そのため、十分に活発なディスカッションが繰り広げられ、会場は熱気に満ち溢れていました。海外学会に初めて参加した私にとって、英語で時間を忘れて夢中でディスカッションできたことや、外国人と研究の詳細にまで議論できたことは大変貴重な経験でした。中国の学生達の研究への情熱には圧倒されました。近年の中国の科学の著しい勢いは、このような熱気に満ちた若者の姿勢が原動力になっているだろうと感じました。

学会会場のDushu Lake World Hotelは、湖畔に面した立派な庭園を持つ風光明媚な所で、休憩時には散歩しながら研究について気持ちよく考えることができました。また、ニューヨークのCold Spring Harbor研究所にもあるDNA二重らせん構造や、タンパク質の立体構造像が設置しており、研究の歴史を感じることができる5日間となりました。



写真：DNA オブジェの前で撮影(左から堀越さん、有村さん、胡桃坂先生、筆者)。

情報を求めています！！

研究員・ポスドク募集および他の研究会のお知らせなど、ニュースレターを利用して公開してみませんか。年会に関するご意見・ご感想もよろしくお願いたします。お近くの広報委員に気軽に e-mail ください。

(代表) 中島欽一 (kin1@scb.med.kyushu-u.ac.jp)
梅澤明弘 (omezawa@1985.jukuin.keio.ac.jp)
古関明彦 (koseki@rcai.riken.jp)
胡桃坂仁志 (kurumizaka@waseda.jp)
中山潤一 (jnakayam@nsc.nagoya-cu.ac.jp)

日本エピジェネティクス研究会事務局

佐賀大学医学部 分子生命科学講座
分子遺伝学・エピジェネティクス分野内
庶務担当幹事：副島英伸
担当：八木ひとみ

住所：〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島5-1-1
TEL: 0952-34-2262
E-mail: jse-jimukyoku@ml.cc.sags-u.ac.jp